

Infinitt Love

# インフィニット・ラブ



R18





11:00

あれっさっき  
まで夕飯  
食ってて

そこから  
どうしたっけ



なんだ…

肩が痛い

手も痺れて…

ていうか俺  
寝てたのか？



あらっ一夏さん  
お目覚めですのね

もう薬が  
切れたのか？

この声は…



どうしましろう  
心の準備がまだ  
ですのに…

う…うう  
まだ見るな  
一夏！

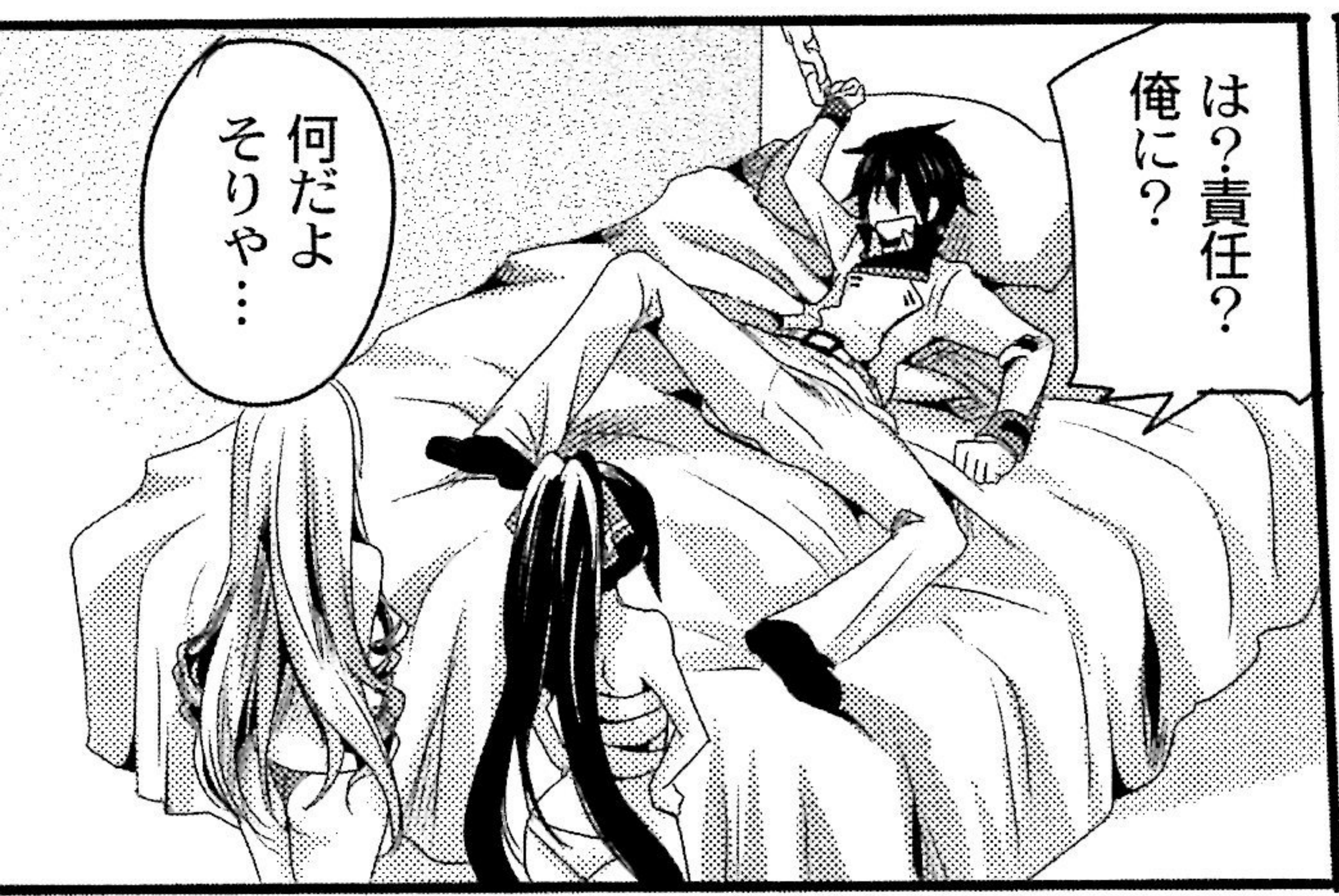
んなあ!?





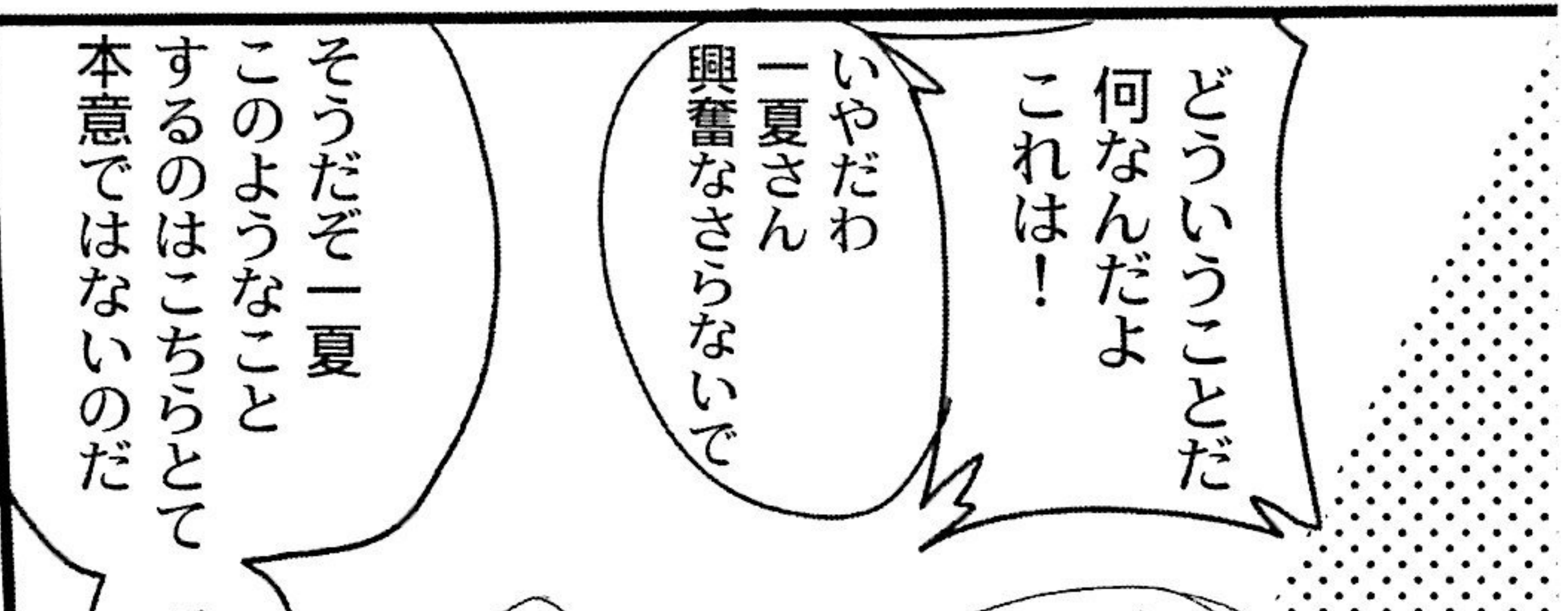
ふつ二人とも  
一体何を…

つていうか  
腕に手錠!?



は？責任？  
俺に？

何だよ  
そりゃ…



どういうことだ  
何なんだよ  
これは！

いやだわ  
一夏さん  
興奮なさらないで

そうだぞ一夏  
このようなこと  
するのはごちらとて  
本意ではないのだ  
それに



そう  
あれは  
数日前の  
こと

いーちか！

お昼  
どーする？  
一緒しよ！



責任の一端は  
お前にもある  
ことを忘れるな





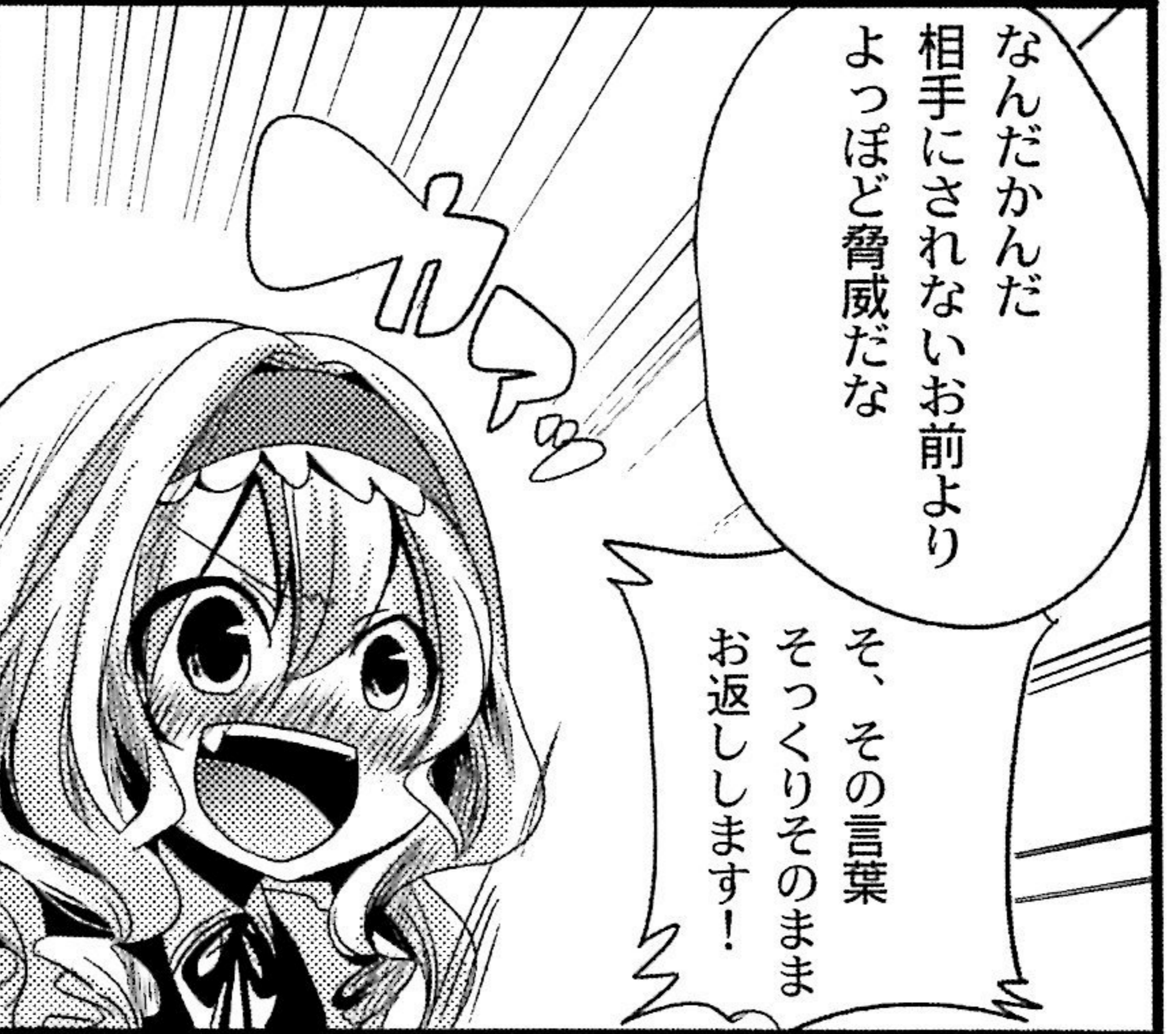
どう思いますか？  
篠ノ乃さん

あんな堂々と  
一夏と…  
いけすかな



はあ？  
朝っぱらから  
昼飯の話か？

だってそうでない  
一夏他の子と約束  
しちゃつてしょ？



なんだかんだ  
相手にされないお前より  
よっぽど脅威だな

そ、その言葉  
そっくりそのまま  
お返しします！



それよりも  
早いとご手を  
打たないと…



これは  
最後の手段として  
とっておきた  
かったのですが…

なんだ



その他大勢を  
出し抜いて  
あなたと私の  
一騎打ちに  
する方法が  
あります

キラ

キラ





と、いうわけで

レツツ  
既成事実だ！

一夏！

お、お前ら  
なあ…っ



さ、御託は  
後にして  
始めますわよ

篠ノ乃さん  
早いとこそそれ  
お脱ぎになつたらっ？

なっ

お前こそ早く  
脱いだらどうだ

ギョッ

ぬっ脱ぎます  
わよお！  
脱ぎますとも！





この位別に恥ずかしいわけではなく  
だなあ

わっ  
ワタクシ  
だって…

き

も

ええい！  
武士たる者…！

ほ  
ち  
た  
ー  
ら

こんな所で  
立ち止まって  
いられるかあ！

ぬあ



一夏…

えと  
その…

私が…一夏を  
気持ちよく  
させてやるぞ



ほっ  
ち  
た  
ー  
ら

ち  
よ

ちよ…  
落ち着けて…



ちよつ：  
一人で勝手に  
進めないで  
下さる!?

知らん  
私はやりたい  
よじこやる

抜けがけ  
ですわよ!

ちよつと  
お待ちなさい!

篠ノ乃さん!

ん...  
うひゃら...

良いですわ  
ならば  
ワタクシは  
こちらを

ふん!







こっぴも  
かはくなっへる...

んふ...  
乳首をこんな固くっ...

そっ...これは

んふ



んふ...

んふ

んふ

んふ



おろろろろ

んふ...



んふ

んふ

んふ

んふ



まじ...

舐めながら  
喋った...

んふ

んふ













はあ

っ…

ふふ  
気持ち  
いいん  
ですわ

はあ

はあ

おっぱいの  
中でコロコロ  
してきました

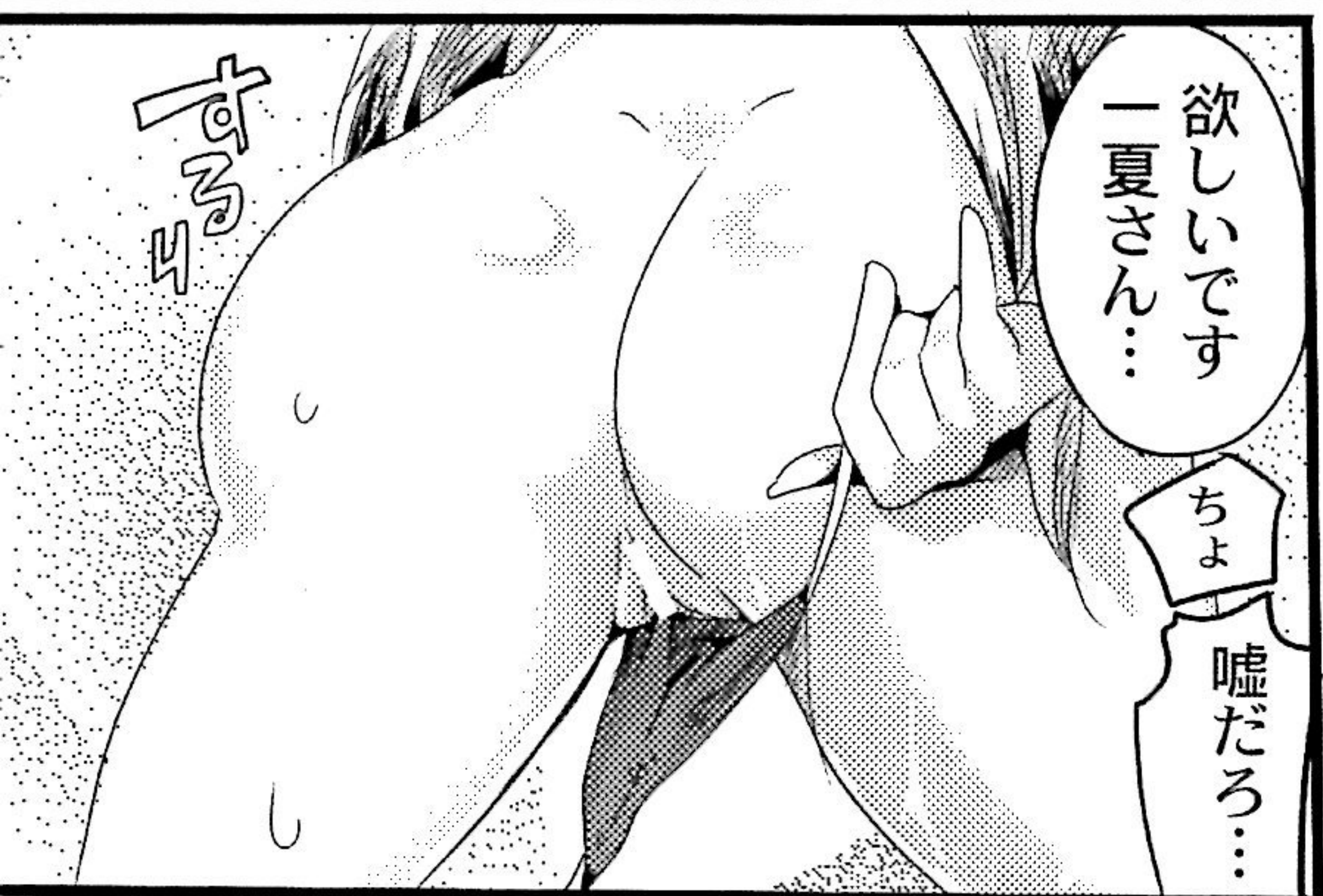
はあ



うあ

こんなこと  
初めてですけど

一夏さんの  
為にすっごく  
勉強したんです



する

欲しいです  
一夏さん…

ちょ  
嘘だろ…



もう大丈夫  
でしょうか

はあ

はあ



まつ待て!  
抜け駆けにも  
ほどがある!

うるさい  
ですわねえ  
早い者勝ちです

しかし  
だなあ!



えっ

それは

しょうがない  
ですわ  
一夏さんコレを









今度はこちらに  
集中して  
頂こうかしら

あ

す  
はあ

はあ

す

ほら…入って  
いきますよ

う…っ



い…ちかあー

貴様！  
ははは  
スマン



さて  
一夏さん

え…

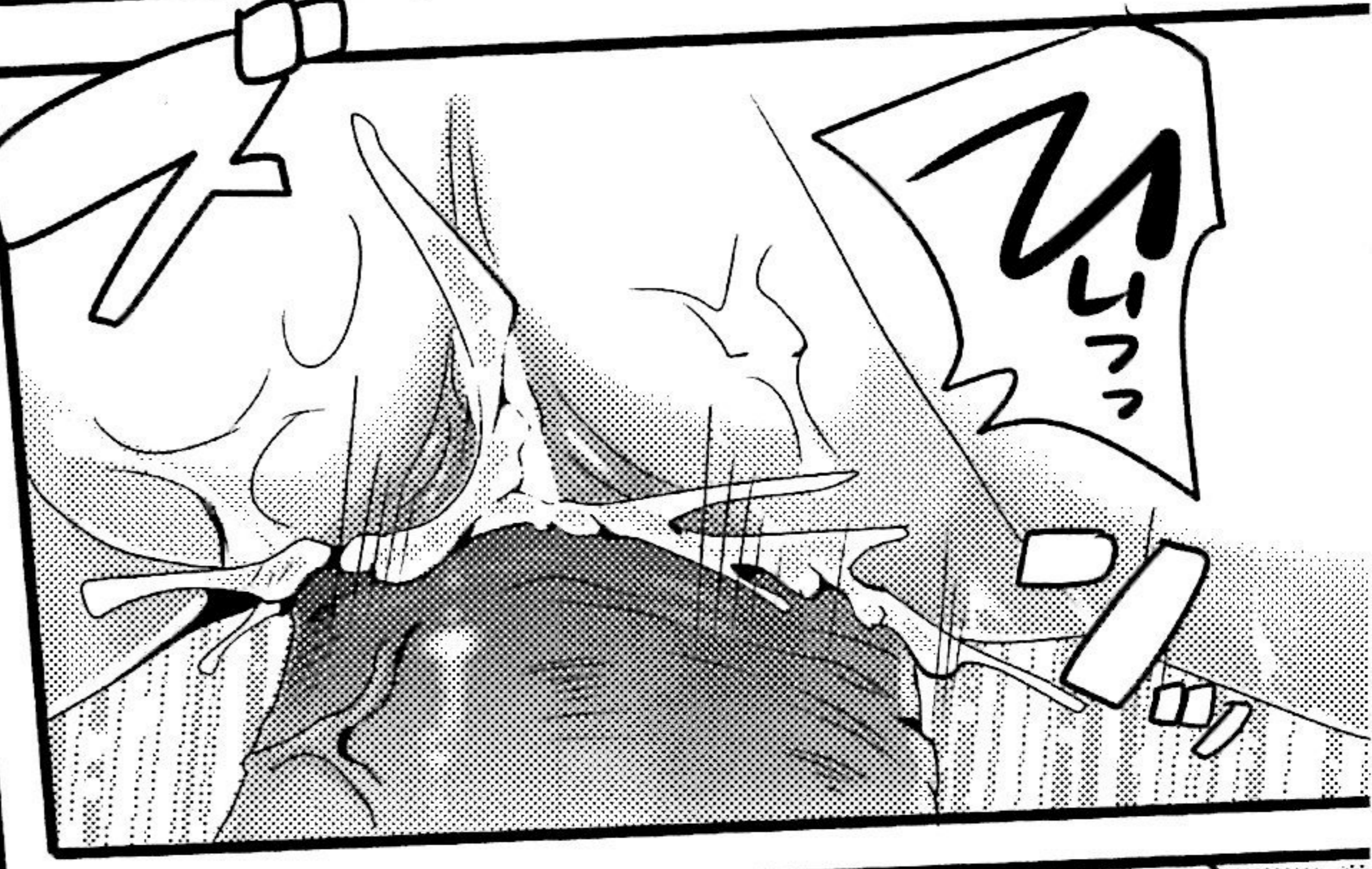
はあ



はあ  
はあ  
はあ

全部…  
入りました  
わね…

はあ



はあ

深…っ

はあ



はあ





く…く…く…  
一夏のバカもの!

こんな女に  
初めてを  
捧げて!



私の中で一夏さんが  
ビクビク  
してます

あう!



せめて…私を  
思い切り気持ちよく  
させないと

許して  
やらない  
からな!

あう!

なんですの!  
あなたは!



そんな所に居座ら  
れたら一夏さんの  
お顔が見えないじゃ  
ないですか!

ふん、抜けがけ  
した罰…

あう!

あう!













ザーメン  
私の中に

こんな  
いっぱい...

カマア

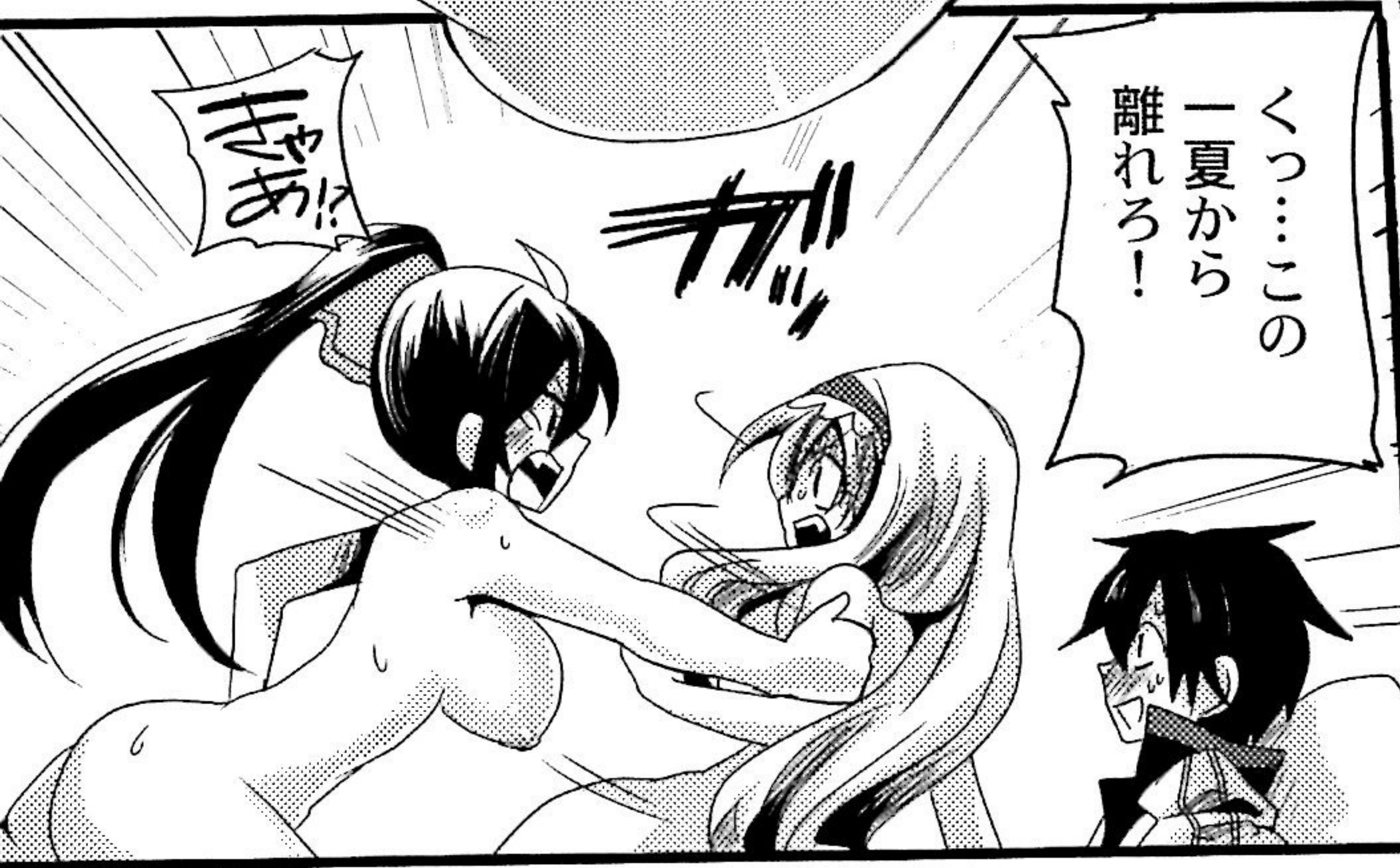


あぁ



すごいです  
一夏さん...

へ...



くっ...この  
一夏から  
離れろ!



嬉しいですよ  
もっといっぱい  
欲しい!

いやあの  
セシリア...



よくも  
よくも...

七ヶ...  
篠ノ乃  
さん...!!









あ...  
すごい

なら手錠を  
外してやろう  
...どうも

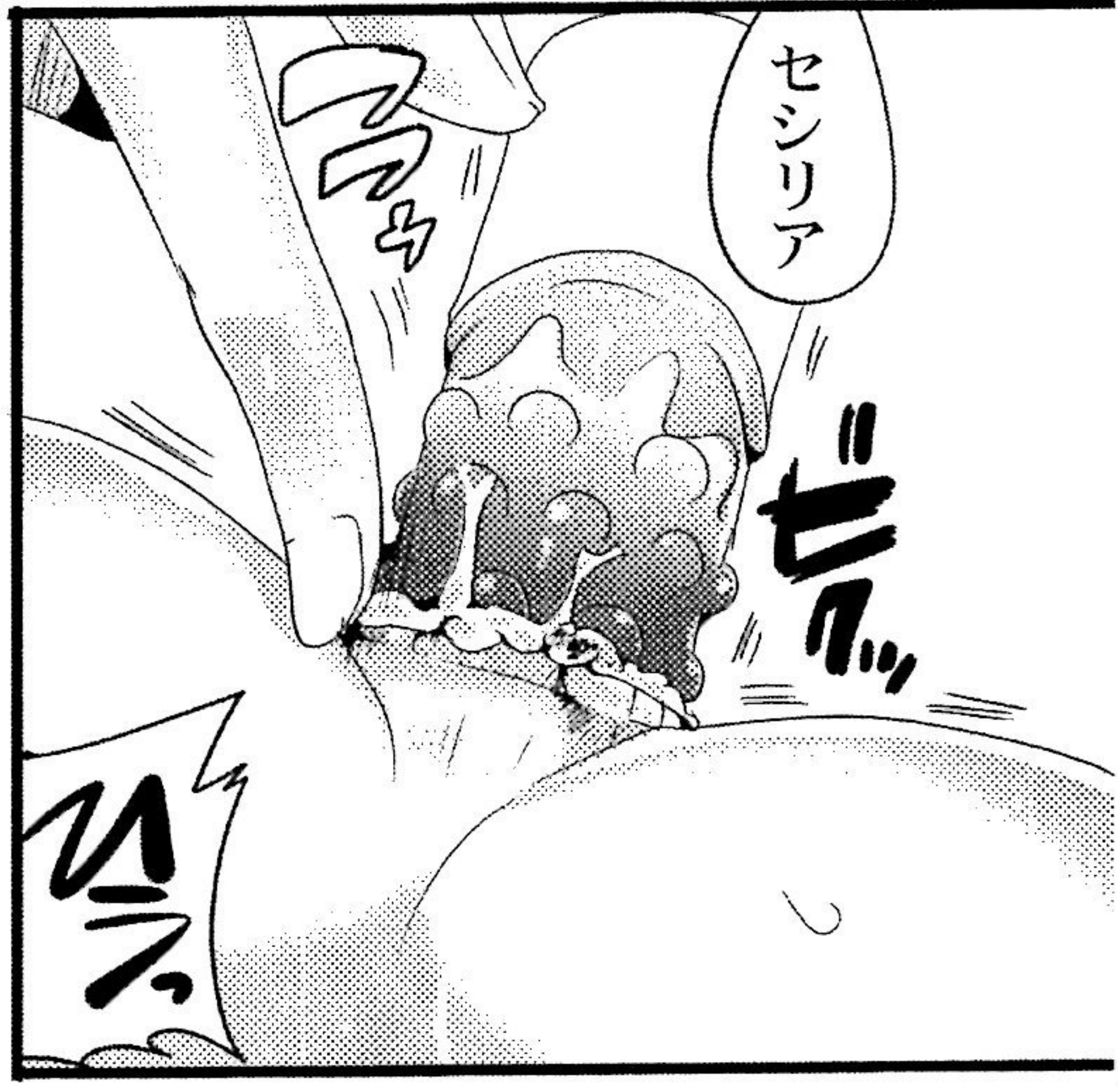
入って  
くる...



ちよっと!  
何楽しんで  
らっしゃるの!?

あ...お...  
おっき...い  
いち...か







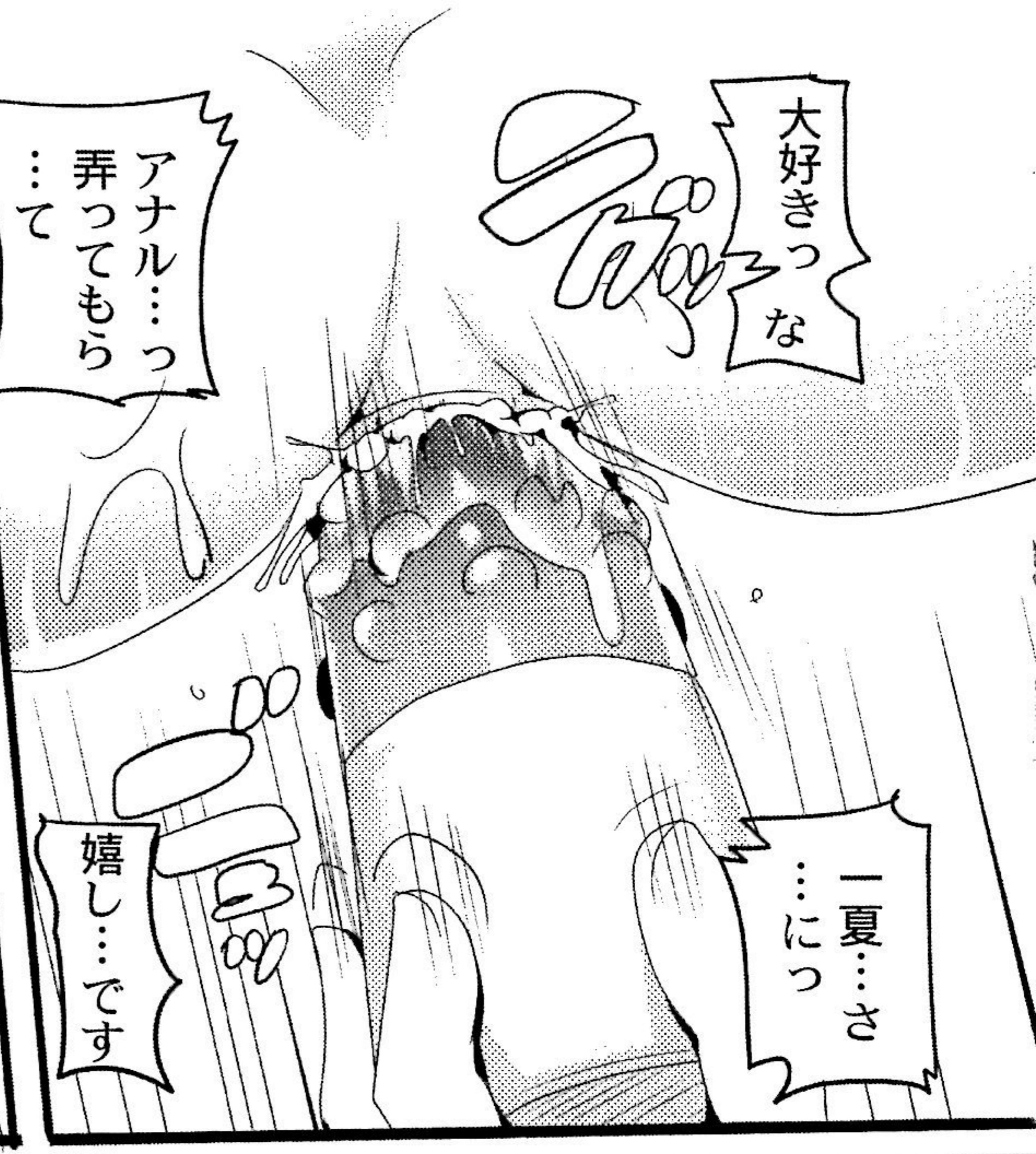






そ！  
それだったら  
私だって！

ほ…  
…？



大好きっ  
な

嬉し…です

一夏…さ  
…にっ



セシ…リア、より  
何倍…も！

一夏…が  
好きっだ！

ほ  
いい、え！

何十倍も

ワ…  
ワタクシの  
方っが！

大好き…  
です！

ほっ

ほっ











初めまして、この度は当サークルの本を読み進めて頂いて  
誠にありがとうございます。少しでも楽しんで頂けたら幸いです。

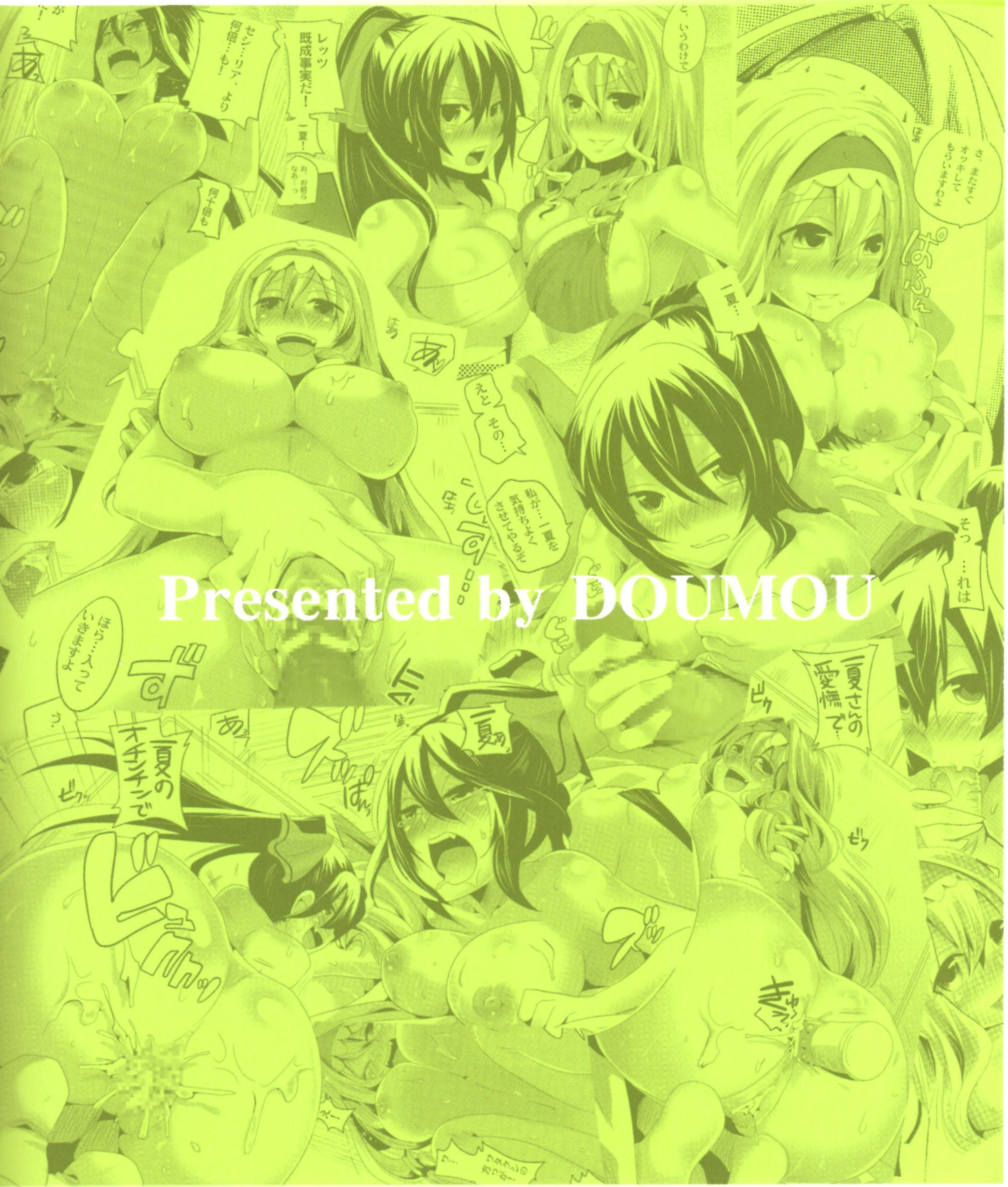


無断転載・無断複製禁止  
18歳未満の閲覧を禁止します。  
今回の作品は(株)T-GATE(同人堂)のウェブサイト  
「デジコミ.jp (<http://digi-comi.jp/web>)」にて  
発行日より1週間程度で配信されます。

発行:DOUMOU  
著者:ドウモウ  
印刷所:B.H.Press  
発行日:2011/3月







Presented by DOUMO